

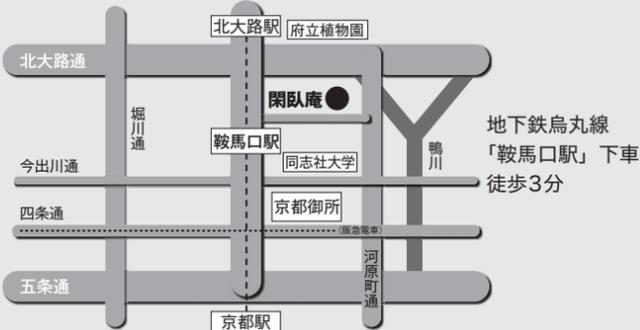
# 食物部会

## 格調高い部屋で 穏やかな時間を



### 平成29年度 食物部会ご案内

日 時：平成29年6月15日(木)12時より(受付11時半より)  
 場 所：〒603-8146 京都府京都市北区烏丸通鞍馬口東入ル278  
 電 話：075-256-2480



会 費：4,000円(当日納付6月10日以降の取り消しは会費頂きます)  
 締め切り：平成29年5月22日(月)まで  
 人 数：先着50名  
 申し込み：はがきに「かぼちゃの会」と記入し住所、氏名、卒年(旧氏名)電話番号、携帯番号、メールアドレスを明記のうえ下記までお申込み下さい。(二重申込み等ご注意下さい)  
 宛 先：〒541-0053大阪市中央区本町4-1-23 相愛学園内同窓会室食物部会「かぼちゃの会」まで

# 国文部会



平成28年度の国文学科同窓会の研修会は8月4日、滋賀県高島市にある近江最古の大社「白鬚神社」へマイクロスコープで訪れました。

天候にめぐまれ、快適なバスに乗って、まず昼食場所の野洲市に向かいました。そこには築100年の古民家が移築されて「れすとらん黒釜」がありました。素敵な雰囲気の中おいしくお食事をいただき、その後勇躍、

## 最古の神と琵琶湖

白鬚神社へ出かけました。白鬚神社の境内には歌碑や句碑が多数あり、与謝野晶子や紫式部の歌碑、芭蕉の句碑と見て回るうち、あっという間に時が過ぎてしまいました。神社では沖島を背景に琵琶湖の中に大鳥居が浮かび絶景でした。ちなみに「近江の敵島」とも。とても感動した一日でした。

上村潤子(旧姓 原田) 昭和40年卒

### 平成29年度研修会 ご案内

今年度の研修会は6月に阪堺電車に乗って天王寺から堺へ、各駅を乗り降りして小旅行を楽しみたいと思います。ふるってご参加下さい。

日 時：平成29年6月15日(木)  
 集合場所：地下鉄御堂筋線天王寺駅西改札口  
 費 用：3,000円  
 申し込み：はがきに氏名、住所、電話番号、卒年を明記して下記へ。

締め切り：5月31日(水)

# 人間関係学科

## 焦らず 人生を創り上げて



お久しぶりです。私は老人福祉施設の事務の仕事と臨床心理系大学院受験の通信教育の添削の仕事等を行っています。皆さんも30歳にさしかかり様々な人生を歩んでおられることでしょう。

孔子の論語に、70歳を超えた時に自分の人生を振り返って言った「三十にして立つ」という句があります。普通の解釈は、自立、独立という意味ですが、自信を得たという解釈もあります。

私の場合は相愛女子短期大学に勤めて学生さんに接し、出発点に戻ってやればどんな分野であれ、必ずその分野の面白さを実感できるはずだという確信を持ち始めた時期でした。そして人間関係学科ができたのが、孔子のいう「五十にして天命を知る」という年齢でした。天命とは天から与えられた使命という意味もありますが、短期大学が四年制大学に移行したことを考えると全力投球をしたがことは思うように運ばないという運命のようなものを感じたともれます。

みなさんもこれから自分の人生という作品を創り上げていってください。焦りは禁物です。

宮原 清水(元教授)

# 被服部会

## 同窓の ご縁に触れて

平成28年度総会とバスツアーは11月11日(金)に実施。晩秋の晴天の中、神戸へ出かけました。総会を兼ねていますので、車中にて報告事項を承認して戴きました。

動物王国では、足元の象鼻やカピバラにぶつかりそうになったり、アルパカを撫でたり童心に返り笑顔がこぼれました。

西村屋での昼食を賞味後、昔の酒蔵「沢の鶴資料館」を見学し試飲にほんのり温まりました。最後のサプライス、かまぼこの「つちゃん工房」でちくわ作りを体験、苦心の焼竹輪をお土産に帰り際、職員のお一人が「私、相愛大学の卒業です」。思いがけないお声かけに、ご縁を喜び合い温かくお見送りいただきました。



### 平成29年度 被服部会ご案内

## 紀州路を往く～小学国語讀本 卷十 稲むらの火～

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと存じます。本年も総会を兼ねたバスツアーを計画いたしました。お誘い合わせの上皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：平成29年11月17日(金)午前9:00出発  
 集合場所：相愛学園本町学舎食堂(正門入る)  
 会 費：4,000円(部外の方500円増し)  
 人 数：先着45名  
 申し込み：はがき、FAXに住所・氏名・TEL・卒年明記して下記まで。